【様式２】

**配送拠点等エネルギーステーション化による地域貢献型脱炭素物流等構築事業**

**（地域貢献型脱炭素物流モデル構築支援事業）**

**実施計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 申請事業 | 地域貢献型脱炭素物流モデル構築支援事業 |
| 事　業　者 | 団体概要 | 団体名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 事業実施責任者・役職 |  |
| 事務連絡先 | 部署 |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  | フリガナ |  |
| 勤務先住所 | 〒 |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| E-mail |  |
| 事業の主たる実施場所 | \* 実際に補助事業を行う場所・地域（所在地等を記載） |
| 共同事業者 | 団体等の名称 | 事業実施責任者 |
| 法人番号(半角) | 氏名 | 役職名 | 電話 | E-mail |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
| 総事業費（千円） | 当該年度 | 翌年度（該当者のみ） | 合計 | 事業期間 |
|  |  |  | 年　月　～　　年　月 |
| 補助金所要額（千円） | 当該年度 | 翌年度（該当者のみ） | 合計 |  |
|  |  |  |
| 注１　本計画書の記入内容の根拠資料等を添付してください。注２　記入欄が少ない場合は、本様式を引き伸ばして使用するか、別紙として添付してください。 |
| ＜事業の目的・概要＞ |
| 【目的】 |
|  |
| 【概要】事業内容の詳細は別紙【事業概要書】に記入してください。 |
| ①　配送拠点の現状、車両やエネルギーステーション等導入する設備内容など、補助事業の概要等を記入してください。 |
|  |
| ②　再生可能エネルギー活用方法について記入してください。※再生可能エネルギーをバッテリーステーションの充電に活用する場合は、バッテリーステーションで使用する総電力量に占める再生可能エネルギー由来の電力量の割合（％）とその算出根拠（式）を記入してください。 |
|  |
| ③　車両やバッテリー等、導入する補助対象設備の平常時及び災害発生時における活用・運用方法について記入してください。 |
|  |
| ④　災害発生時に当該施設が地域貢献としてどのような機能・役割を担う予定か（現時点で記載が難しい場合は、将来の検討の可能性について）記入してください。 |
|  |
| ⑤　通信機器等を用いて配送車両と通信を行い、必要な情報を収集分析することでバッテリーステーションの充放電を制御することが可能なシステムを導入する場合はその活用内容について記入してください。 |
|  |
| 【事業の先導性等】事業の先進性や波及効果について記入してください。 |
|  |
| ＜防災上の位置づけ＞ |
| ①　地域での防災計画の位置づけや地方公共団体との連携状況について記入してください。  |
|  |
| ②　補助対象施設の耐震性、土砂災害や浸水被害危険性等の考慮状況について記入してください。 |
|  |
| ＜事業の効果＞ |
|  |
| Ⅰ | 年間CO2削減量 |  | ｔ- CO2/年 |
|  | 【様式３】別紙「導入設備の明細表」に記載されている各設備の 年当たりCO2削減量(t- CO2/年) の合計値を転記する。算出根拠資料**※1**を添付してください。 |
|  |  |
|  |  |
| Ⅱ | 総CO2削減量 |  | ｔ- CO2 |
|  | 【様式３】別紙「導入設備の明細表」に記載されている各設備の 総CO2削減量(t- CO2/年) の合計値を転記する。 |
|  |  |
|  |  |
| A | CO2削減コスト（ **b**÷Ⅱ ） |  | 円/ｔ- CO2 |
|  | CO2排出量1トンを削減するために必要なコストを記入する。 |
|  |  |
| B | CO2削減ランニングコスト（ **d**÷Ⅰ ） |  | 円/ｔ- CO2 |
|  | CO2排出量1トンを削減するために必要なランニングコストを記入する。 |
|  |  |
|  |  |
| C | 資金回収年数（ **c**÷**e** ） |  | 年  |
|  | 補助事業に関する資金回収年数（資金回収・利益の見通し）を記入する。 |
|  |  |
|  | **a**【様式３】経費内訳の「(4)補助対象経費支出予定額」 |  | 円 |  |
|  | **b**【様式３】経費内訳の「(8)補助金所要額」 |  | 円 |  |
|  | **c** 補助対象経費に係る自己負担額（**a**－**b**） |  | 円 |  |
|  | **d** 本事業実施後の年間ランニングコスト  |  | 円／年 |  |
|  | **e** 本事業による収入または年間ランニングコスト減少額 |  | 円 |  |
|  | **※1**　「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック＜補助事業者申請者用＞（平成29年2月環境省地球環境局）」において使用するエクセルファイル（「補助事業申請者向けハード対策事業計算ファイル」） |  |
| ※上記**d**、**e**の 算定根拠資料を添付してください。 |
| ＜事業の実施体制＞本事業の実施体制を記入してください。なお、事業を担う主体、発注先、補助事業者内の施工管理等の体制も記入してください。 |
|  |
| ＜資金計画＞　補助事業に要する経費の調達方法等、資金計画を記入してください。 |
|  |
| ＜事業実施に関連する事項＞ |
| 【他の補助金との関係】　他の補助金等への応募状況等を記入してください。 |
|  |
| 【許認可、権利関係等事業実施の前提となる事項及び実施上問題となる事項】補助事業遂行上、許認可、権利関係等関係者間の調整が必要となる事項について記入してください。 |
|  |
| 【設備の保守計画】　導入する設備の保守計画、管理体制を記入してください。 |
|  |
| ＜事業実施スケジュール＞　事業の実施スケジュールを記入してください。ガントチャート等、図を用いて作成し、別紙として添付してください。また共同事業者がいる場合、事業や設備の導入に関する役割分担についても、記入してください。 |
|  |